



2025年
冬号

草津介護医療院

ここ・なご通信

あけましておめでとうございます。

寒い日々が続いていますがお変わりなく過ごされていますか。年末にはなごみ棟、年始にはこころ棟でインフルエンザ感染による面会制限を行い、ご家族様にはご心配をおかけしています。ウイルスによる感染症の拡大を防ぎたいと思いますが、目に見えない侵入者を防ぐ事の難しさを痛感しています。入所の皆様にはできるだけ食べて笑っていただく事で、免疫力を高めるような関わりをしていきたいと思っています。

2025年もよろしくお祈りします。

もしもの時のために

「人生会議」



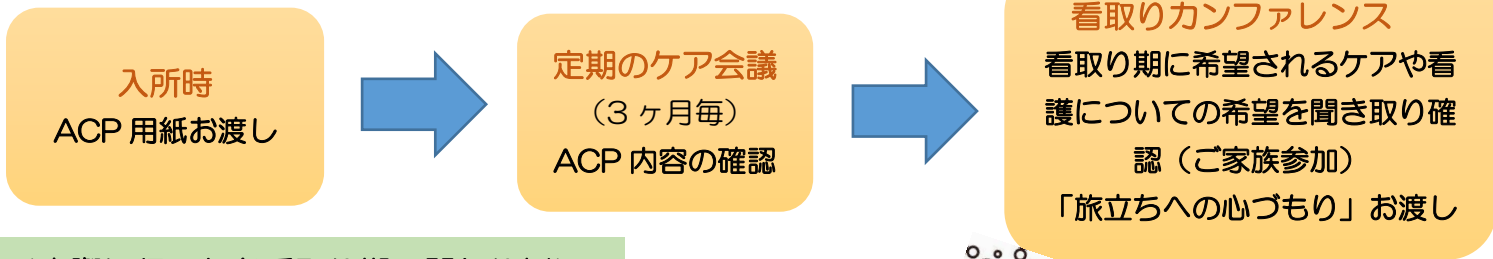
新年を迎えたこのタイミングで、ご家族で話し合ってみませんか



～ご家族と共に考えるお看取りについて～

草津介護医療院では昨年末より、アドバンスケアプランニング（以下 ACP）と、看取り期におけるケアについての取り組みを行っています。もしもの時のために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、繰り返し話し合い、親しい人やかかりつけ医と共有しておく事を「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」と呼びます。介護医療院での ACP はこの人生会議の最終段階となります。ご本人が入所までに希望されていた、医療やケアを受ける際に大切にしていた事や望んでいた事、食べられなくなった時にどうしていきたいかなどを中心に確認させていただいています。また、最期の時が近づいてきた状態になった場合、医師からご家族へ病状説明を行います。その後、多職種を交えて話し合いの場（看取りカンファレンス）を設けさせていただき、看取りまでの看護やケアについて、ご家族様を交えて話し合いをする取り組みをさせて頂いています。その際に、看取り期における身体の変化や最期の時の心づもりを冊子にしたものをお渡しさせていただきます。

< 草津介護医療院 ACP 取り組みの流れ >



< 実際に行ったお看取り期の関わり例 >

思い出の服装で連れて帰りたい



ご自身が参加したカラオケ大会のDVDを耳元で流した



好きだったお酒（ソールコール）を味わってもらった